

5/23・24 ご寄付ありがとうございました

シェラトン沖縄サンマリーナリゾートにおいて開催された地域交流イベント「SUNSUN Festa 2026」の売上金の一部を本村の教育に役立ててほしいと、恩納村奨学金へ寄付をいただきました。

イベントでは、村内の児童生徒とその家族を対象に、プールやマリナクティビティの無料開放、一部アクティビティやランチbuffetの割引提供が行われ、楽しいひとときを過ごしました。また、ビーチクリーン活動では、子どもたちが拾い集めた漂着ごみを活用したアート作品が制作され、6月8日の「世界海洋デー」に合わせて披露されるなど、環境保全への意識を育む機会にもなりました。

いただいた寄付金は、未来を担う子どもたちの学びと成長のために大切に活用させていただきます。



6/8 大和ネクスト銀行 応援定期預金で寄付

大和ネクスト銀行の応援定期預金が2019年からスタートし、今年も下村直人代表取締役社長よりサンゴの保全活動へ999,376円の寄付金贈呈が行われました。

大和ネクスト銀行が専用定期預金に「サンゴを守る沖縄県恩納村応援定期預金」を設定し、預金残高の一定の割合を大和ネクスト銀行が本村のサンゴ礁保全活動へ寄付する仕組みです。



6/12 ふれあい給食

おんなの駅「なかゆくい市場」から、村の特産物であるパッションフルーツ1,100人分が村内の小中学校へ寄贈され、恩納小学校で「ふれあい給食」が行われました。

当日は、山城副村長、株式会社ONNAの與儀代表取締役社長、教育委員会職員、給食調理員、おんなの駅スタッフ、生産農家の皆さんが招待され、各教室で一緒に給食を囲み、児童と会話を楽しみました。

子どもたちは「酸味があっておいしい」と話し、村の特産品を笑顔で味わっていました。



6/15 執念が生んだ歴史的勝利

5月に開催された中頭地区ミニバスケットボール西ブロック春季大会で、仲泊小男子ミニバスケットボール部が見事3位に入賞しました。創部3年目、少人数で活動するチームにとって大きな成果となりました。

キャプテンの西尾瑛示^{にしお へいじ}さんは「どのチームも強豪ですが、日頃の練習の成果を発揮し、さらに上位進出を目指して頑張ります」と力強く抱負を語りました。宜志富教育長は「バスケットボールを楽しみながら実力を伸ばし、さらなる高みを目指して頑張ってください。皆さんの活躍を応援しています」と激励しました。

